

一般質問の質問者順番と質問事項

(令和2年 第3回定例会)

質問順位	9 4番議員 大久保由美子	
質問事項1	電子母子健康手帳の導入で、子育て支援サービスを	
質問の要旨	<p>町は人口減少に歯止めをかけるための様々な政策の中で、子育て支援についても年々、施策の充実を図られている。例えば、「きやま子育てガイドブック」の作成と配布や、保健センターでは「子育て世代包括支援センター」の設置によって、妊娠から子育て期までの切れ目ない支援を行っている。また、今年4月には、新たに「基山っ子みらい館」や「病後児保育施設」が開設された。</p> <p>そこで、今、全国の自治体で、子育て世代への更なる支援サービスとして導入されている電子母子健康手帳がある。</p> <p>妊娠の届出をした者に対して交付される母子健康手帳は、妊娠、出産及び育児に関する一貫した健康記録手帳だが、昭和17年に妊産婦手帳と呼ばれて導入が始まり、今日まで幾度かの改正を行いながら、近年では平成24年度に10年ぶりの改正が行われている。しかしながら、最近ではこの母子健康手帳と併せて、電子母子健康手帳を導入する自治体が増えている。</p> <p>現代の若い子育て世代はICTやSNSの時代で育ち、常に身近にスマートフォンやパソコンを使った生活や仕事をしている方がほとんどだと思う。電子母子健康手帳はアプリを利用して、自治体から健診や予防接種のスケジュール、妊娠や子育ての情報、地域情報など様々な情報配信サービスができると考える。今後の子育て世代に合った支援サービスの導入について質問する。</p>	
具体的な質問及び質問の相手	<p>(1) 平成24年に母子健康手帳が改正されたが、主な改正内容は何か</p> <p>(2) 健康管理や教育情報等の手帳の内容については、自治体が地域の実情に合わせて作成することが可能となっているが、独自の作成項目があれば示せ</p> <p>(3) 妊娠届出受付時の母子健康手帳の交付や説明など、どのような対応をしているか示せ</p> <p>(4) 電子母子健康手帳の概要を示せ</p> <p>(5) 電子母子健康手帳について、見解と導入の考えを示せ</p>	<p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p>

一般質問の質問者順番と質問事項

(令和2年 第3回定例会)

質問順位	9 4番議員 大久保由美子	
質問事項2	森林経営管理制度と森林環境譲与税及び森林環境税の用途について	
質問の要旨	<p>令和元年5月25日に成立した森林経営管理法に基づく新制度の「森林経営管理制度」。</p> <p>令和元年7月15日号の広報きやまに、森林経営管理制度と森林環境譲与税の交付についての記事が掲載された。また、同年9月定例会では、議案第25号 基山町森林環境譲与税基金条例の制定についても上程され可決している。</p> <p>既に佐賀県は平成20年度から佐賀県森林環境税の導入を行い、県や市町では現在第3期目の森林保全に「もり再生」の整備計画を実施している。</p> <p>そこで、森林経営管理制度は全国自治体に導入されたが、今後、森林環境譲与税及び森林環境税を活用した町の森林の機能と保全の取組や課題について質問する。</p>	
具体的な質問 及び 質問の相手	<p>(1) 森林経営管理制度の目的と概要を示せ</p> <p>(2) 平成20年度から導入している佐賀県森林環境税の活用事業と森林経営管理制度の違いは何か</p> <p>(3) 町の森林所有者の経営や管理状況と課題を示せ</p> <p>(4) 森林経営管理制度による今後の管理計画を示せ</p> <p>(5) 令和元年度から施行された森林環境譲与税による町への譲与基準を示せ</p> <p>(6) 令和6年度から創設される森林環境税の周知と、森林環境譲与税の用途について、町民の意見募集の結果や問題点があれば示せ</p>	<p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p>